（1） 日刊 昭和21年6月1日 （除月曜）第三種郵便物認可 昭和24年2月23日 運輸省特別扱承認第238号
いわき民報 夕刊 昭和29年4月1日 （木曜日） 第2412号

夕刊
いわき民報

発行所
平市田町48 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原登

4月のコヨミ

1日	エイプリルフール
5日	清明
6日	愛馬の日
8日	花まつり
10日	婦人の日
11日	メートル法[illegible]日
15日	銃猟禁止
17日	少年保護デー
20日	逓信記念日
28日	講和発効記念日
29日	天皇誕生日

（ブラジル提供）

磐城市誕生で沸く
旗行列や花火打揚げ

三十一日新市の第一歩を踏み出した磐城市（人口五万三千七百九人）では朝から各戸が国旗を掲揚、花火が打揚げられ市役所正面はアーチ、萬国旗、テープで飾りたて小名浜駅前、本町通りにも祝賀アーチが立てられた、また約二千名の小中学生が小名浜第一中学校のブラスバンドを先頭に手に手に小旗を持つて行進をはじめ市役所前から本町通り－魚市場－小名浜駅前－日本水素－第一小学校のコースで旗行列を行えばこれに呼応して新聞社の飛行機が乱舞して街頭放送でも〃君が代行進曲〃をくりかえして演奏、午後から夜にかけ日本水素と小名浜臨港鉄道の花火百五十発が打揚げられ磐城市発足にふさわしい一日を送つた

りし本格的な新行政機構は新市長によつて行われることになつた

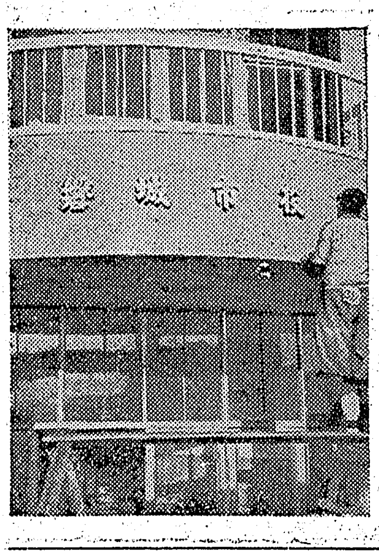
磐城市初議會
三日に開く

磐城市では初市議会を三日午前十時より小名浜第一小講堂（または第二小講堂）に開き正副議長、選挙管理委員の選任を行うが更にできれば八十三名の新市議の常任委員を選任したい方針である、なおここで決つた選管委があらためて新市長選挙の日取りなどを決定することになる

万歳を三唱
開廳式

市役所開庁式は午前十時より小名浜第一小講堂に新市会議員をはじめ官公署、学校代表者、吏員など約四百名が参集、先ず中田前江名町長が開式の辞を述べ立花市長職務執行者から「本日こゝに磐城市の誕生をみたことは誠に喜ばしい限りでしかも県下第四位の大都市になつたことは市民と共に慶賀に堪えない」と挨拶があつたのち中田江名支所長以下二百三十六名の市吏員辞令を代表者中田支所長に傳達があつた、続いてはず沼県会議長、小野（義）大井川両県議、長瀬前小名浜議長、水野前小名浜町長、斎藤地区署長、太田区長会長からそれぞれ祝辞があり最後に三瓶泉支所長が立ち閉式の辞を述べ「磐城市バンザイ」を三唱したのち同十一時十五分祝宴に入つたなおこの日辞令の傳達のあつた市吏員はほとんど人事の異動はなく現状を維持し各支所では前町村長が支所長、前助役が支所次長、前収入役が出納員にそのまゝ横すべ

磐城市の旗行列



常磐市は簡素に發足
開廳式はあす擧行

常磐市は三十一日スタートしたが開庁式は四月一日午前九時から公民館に新市議吏員らを集めて行うことに変更した、磐崎村で農民および青年らがまだ激しい合併反対運動を続けているので花火も揚げない簡素な式を行うことになつている、なお三十一日は機構改革に伴い人事異動を行い午前九時から吏員に辞令を交付配置の転換を行つた、新設課は会計、保健、水道の三課で福祉事務所の定員は十三名ときまつた

【総務課】▼課長新妻一勇▼庶務主任平子守一▼文書主任大井原正典▼戸籍主任志尾崎忠徳【税理課】▼課長飯塚彌造▼賦課主任石川昭一▼徴集主任佐藤庄衛【会計課】▼課長吉田一美▼出納主任尾形齋志夫【経済課】▼課長豊田文男▼農林主任蛭田[illegible]▼商工主任内山栄一【衛生課】▼課長久保実▼衛生主任遠藤四郎【保健課】▼課長若松正男▼衛生主任越條忠雄【土木課】▼土木課長芳賀勝夫▼土木主任鵜沼満▼営繕主任芳賀勝夫（兼務）【水道課】▼課長江尻浩重▼水道主任江尻浩重（兼務）▼庶務主任太田守三

なお磐崎支所長は太田原懲太郎氏辞任のため元助役中野松枝氏が選

記者席

○…二十九日の予算市会の最終日強口氏ら野党側が大槻副議長にいやがらせを策謀せんとしたが成らず跨線橋問題で強口、鈴木（寅）さんら盛んに政治力という題目を並べたが大槻副議長から却つて反撃された

○…即ち「政治力なんていうがウソも方便の城を越えている」とその出鱈目を突かれた、カンにさわつた強口氏、閉会間際に立つて弁舌で応酬衛命の三十八度線は再び火を吐いた

○…跨線橋問題をめぐつて政治派？と信義派？とに別れ争つたが頭を痛めた水竹委員長、辞退を表明したが金古議長に「まだ早い」と注意される

○…日共機関紙〃平民報〃に強口市政、納税しない強口ボスと書かれ頭にきていた強口議員〃メダカ記事としか思つてない、反物だつてよろこんでもらつた議員は一人もいまい議員の中で誰れか言つたとすればそれは馬鹿の女郎買いで一人よがりだ〃とすごい見幕、最後にあちこちに八つ当り

○…やつと予算市会も終つて谷口楼で慰労会、諸橋市長挨拶を述べたが何んで興奮したか馬鹿に大きい声で〃市民の公僕として終始熱心によく御審議〃さいまして…〃と挨拶

○…「この御馳走の金はどこから出すんだ」とまたも強口、鈴木（寅）氏らいやがらせ、金古議長〃マアマア〃でやつと納まる、年寄りの駄々つ子ぶりに終始手を焼いたさよなら市会だつた（O）

平商對水戸商
二日に庭球戦

平商高庭球部では二日午前十時から同校コートに水戸商業庭球部を招き定期戦を行う

任され鹿島出張所長には元鹿島収入役新妻二郎氏が決定された、福祉事務所および長倉派出所長は未定

銀座通ればサクラがまねく

しかも毎日万両でーと申しますのは、藤越舘内は桜花らんまん、そのサクラくじをお買上百円毎に一枚呈上。賞金は壱千円が毎日拾本、締めて壱万円也。全舘内は華やかな春もの百貨のハンランですから、是非ともお花見にお出掛け下さい。

入、進學記念撮影券
進呈中

小名浜
平市
藤越

三部落委託生
拒否に決る
湯本へ通告

小名浜町教育委員会は三十日午後一時より公民館に開き二十九日湯本町へ分村した上矢田など三部落の小中学生百三十名を鹿島小中学校で委託授業を引受けるかどうか協議した結果、委託を拒否することに決め公文書を以つて即日湯本町へ回答した、これより先旧鹿島の九部落では三部落の委託授業を引受けないようにと五項目の理由をつけて町当局へ陳情した

一學期だけ
委託を依頼
小名へ申入れ

湯本町臨時教育委員会は三十日午後二時からひらき旧鹿島村松久須根など三部落居住の児童生徒百三十名の受入について協議した結果小名浜町教育委員会から委託を拒否されたが現在通学道路が完成してないばかりでなく通学距離が約三キロにものぼるので一学期の間だけ委託を決定してくれることを両市の市長に折衝することになつた

四千八百町歩を
村有林に
川前で記念碑

川前村はこのほど同村の山林四千八百町歩が国有林から村有林に切替えられたためこれを記念して公有林払下げ記念碑を同村役場前に建てその除幕式は三十日午前十時から同所で村有志百五十名が列席してひらかれた

川部の植林

川部村ではさきに三百町歩の山野に植林を了したが更に村有林地百五十町歩の緑化を図ることになり植樹するが、今後十五カ年後には年々三百万円ぐらいの収入を予想している

人事消息

◇若月司直氏（県監査員）は三日十二時十分平発で赴任する

◇郡山地区署守山警部補派出所長に栄転した小名浜の警部補渡部富男氏二日午前八時十八分発列車で赴任する

◇植田地区署の捜査部長土屋幸次氏は二日午前九時二十九分発下り列車で平地区署へ赴任する

天気予報
（卅日）

「今晩」北ないし東風[illegible]盛り次第に本曇り「明日」北東の風盛り勝ち時々雨海上、今晩はだいたい穏やか、明日風波やゝ高い方

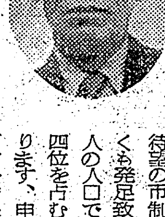
妻 遠藤キクヨ儀かねて病気療養中の処薬石効なく三月三十一日午前七時三十分死去いたしました生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申上げます
追つて葬儀は四月二日午後二時自宅出棺いたします

昭和二十九年三月三十一日
平市久保町二七

施主 遠藤忠治
男 遠藤正
外親戚一同
遠藤木材合資會社

磐城市制施行に當りて

磐城市長職務執行者
（前小名浜町長） 立花秀吉



待望の市制は愈々三十一日を期して輝かしくも発足致しました、即ち五万三千七百八人の人口でありまして平市を凌駕し県下第四位を占むる新市として誕生した次第であります、申すまでもなく新市の使命たるや町村合併促進法の目的に添うべく計画されたものでありましてその組織及び運営を合理的且つ能率的にし産業経済文化の発展向上にまつて住民の福祉を増進するや実に大なるものあるを信じて疑いありません願わくば住民諸君が新しい市民となる喜びと誇りを共にし一円融合躍進磐城市の名に恥じざる様御努力あらんことを願うものであります、市役所は中心地たる旧小名浜町に置き現役場庁舎を以て是れに充て各関係町村に支所を設けるほか鹿島、玉川の支所も従来通り存置します事務の面に於いては従前役場で取り扱つていたのと大差なくまた江名支所については海事々務、海辺支所においては国民健康保険事務をも取扱います、教育面においても変りないことをつけ加えて新市制施行の喜びの御挨拶といたします。

昭和二十九年三月三十一日

磐城市の發足に際して

元小名濱町長 志賀要平

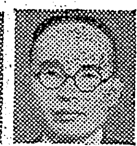
本日こゝに磐城市の発足を見ましたことは誠に喜ばしい限りで五万四千市民と共に祝福するものであります

これひとえに県当局並に地方事務所をはじめ各関係町村の皆様の深きご理解と御協力による賜で深く感謝の誠を捧げたいと存じます。

思うに今後の磐城市の前途は只見川電源開発と併行してますますその役割は大きく工場誘致は勿論、商漁港の整備振興、農業政策の確立、商工業の助長など重要問題が山積しております、今後はこれらの事業を確実に実行して市勢の伸長を図ることが先ず第一で新しい市民となつた喜びと共に躍進磐城市の名に恥じざるよう大いに協力し努力したいと存じます。

こゝに略儀ながら市制施行の喜びの御挨拶といたします。

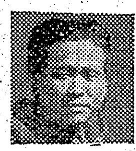
昭和二十九年三月三十一日


古市　克惠氏

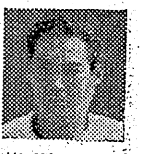
佐藤　忠一氏

磯谷伸六郎氏

長谷川武男氏


鈴木　武雄氏

遠藤　正三氏

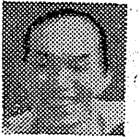

草野　仁氏

御代　貞興氏

吉田　功氏

増井　義栄氏

高木　百枝氏


伊藤伊佐次氏

千葉　正氏

小泉　公明氏

古市氏（四小校長）南會所長へ

教員異動　郡下は六百七名

勇退勧告で難航を続けていた県下教職員の三月末人事は三十日ひらいた県教委、地教委連協評議員会で最終案を検討し三千五百二十八名にのぼる大異動を発表した

県教委石城出張所管内の異動は六百七名で退職百十七名（小学校七三、中学校四四）転出二百九名（小学校一三八、中学校七一）転入二百七名（小学校一四一、中学校六六）新採用七十四名（小学校二二、中学校五二）となつており退職校長は五名、新任校長は十一名で平四小校長古市克惠氏が県教委南会津出張所長に御厩小学校長磯谷伸六郎、磐女高教諭鈴木武雄の両氏が県教委石城出張所主事に抜擢されたのが注目される

◉…退職校長は川前小中学校長渡辺尚、藤原小学校長樋口兼光、赤井二小校長中村忠栄、平四小校長古市克惠、上遠野中校長安藤喜七の五氏で、引続き樋口兼光氏は磐崎中、中村忠栄氏は好間一小、安藤喜七氏は石住小にそれぞれ講師として奉職する

◉…新任校長は磐女高教務主任大和田道隆氏が棚倉高、錦小教務主任飯沼忠晃氏が岩瀬郡鏡石二小、江名一小教諭河原田十吉氏が南会津郡田島小、高坂小教務主任遠藤正三氏が差塩小、湯本一中教務主任御代貞興氏が大野二小、平三小教務主任増井義栄氏が渡戸小、広野小教務主任根本名治氏が永井小に抜擢されたほか県教委石城出張所主事の草野仁氏が大浦小、吉田功氏が平四小、高木百枝氏が湯本三小千葉正氏が藤原小に小泉公明氏が錦小教務主任にそれぞれ栄転した

◉…転補校長は差塩中高木寛氏が山田二小、小川小松本政夫氏が赤井二小、川部小伊藤伊佐次氏が小川小、勿来二小瀬谷洋一氏が川部小野二小渡辺政樹氏が勿来二小小桶売小高木一郎氏が川前小、長倉小佐藤忠一氏が植田小、平六小佐藤豊氏が長倉小、大浦小長谷川武男氏が平六小、北会郡大川中大山泰氏が桶売小、好間二小大越卓氏が御厩小、石川郡小塩江中草野明信氏が好間二小にそれぞれ転出した

◉…栄転中の栄転組として今後の活躍が期待されるのは汚職事件で大混乱の長倉小を再建した功績をかわれて植田小転出の佐藤忠一氏はじめ平六小転出の長谷川武男氏（大浦小）棚倉高転出の大和田道隆氏（磐女高）県教委石城出張所主事から校長転出の草野仁氏ら四氏で、佐藤校長を助けて長倉小再建に尽力した同校教務主任宮本義門氏が新任校長からもれたことは惜しまれ明年度は飛躍的大栄転するものと見られている、なお出張所関係職員のうち異動の決まらないものと勇退勧告を拒否し続けている教員の人事は二日ごろ発表される予定

跨線橋問題ではげしく論戦

最終市會の質疑應答

二十九日の平市予算市会は午前十時開会の予定が午後一時半に変更して開会、伊藤助役から二十八年度追加更正予算その他関係議案について一括説明あり、質問戦に入つた

鈴木（寅）議員　跨線人道橋連絡橋の建設負担金として六十五万円を予算化したが、予算に盛れば支出しなければならず、今後政治的交渉でタダにでもしたいという折柄まずい措置だと思う

伊藤助役　この負担金は国鉄が半分、市が半分負担するもので早く作つてもらうためには予算に計上せねば出来ないので国鉄に対する信用上、当然盛つたものだ

鈴木（寅）議員、再度質問「連絡橋は国鉄の施設として当然やらねばならぬものである以上、予算化すれば市で出さねばならぬことになる」と強硬に政治力で建設すべしと主張、これに対し

野沢議員　この問題は特別委員会で既に検討し関内代議士の斡旋もあつて半額負担するならつくると決まつていたものを今更、金を出すのはおかしいという鈴木議員はどうかしている、国鉄に対する誠意からも当然なことだ

と反駁あり、鈴木議員これに対し「出来るなら政治力に待つべきだ」と言つたまでだ」と釈明

佐藤議員　負担金の話は市会や協議会でまだきいていない、城坂人道橋建設の設計調査負担金九万五千円の話もきいてないがどうしたことか、なお二月十三日の秘密市会協議会の内容が細かに発表され、平窪の簡易水道建設に町田、佐藤議員が反対したと書かれてあつたがあれは大きなウソで迷惑している、当局かまたは議員の中に発表した者がいるんじやないか

と市税、国保事業等に就いてもつゝ込んだ

伊藤助役　城坂人道橋は地元民の要望もあり最少限度のものは造るべきだということになり、設計はこちらで出来ないのでなるべく安く上る設計を水戸管理局に依頼した、当然この分も負担せねばならず支払つた、あの時の協議会は秘密会だつたので内容は発表していないハズ、この点大いに自粛していると答弁あり、なお佐藤議員から地元民は階段式の人道橋は望んでいないのに四、五百万円もかけてどうしてこの橋を造るのかと特別委員長に質問の矢を向けたが、この折衝に多く当つた特別委員の強口議員が経過を説明して了承を求めた上、日赤新聞問題に論及

アカ新聞では伊藤市政か強口市政かといわれ、議員が反物もらつたとか、土木事業でボロいもうけしているとか書いてあつたが、こんな記事を読むとヘドが出そうだ、メダカ記事としか思つていない、こういうことを議員の誰れかがいつたとすればその人は一人よがりだ

と気焔をはき議場を緊張させた、その他質問あつたが

真木議員　消防車の補助七十三万円、防火水槽補助五十万円が減額されたが遺憾である、当局は運動したのか、各学校の防火施設が皆無な状態であるがその対策如何

伊藤助役　県に対する運動は熱心にやつたが冷害のため国庫のワクが減り、県財政が困難になつたゝめ已むを得ず減額された、学校の防火設備は財政を考慮して万全を期すようにしたいなど答弁あり、井上消防署長からも各学校現状に対する説明と共に、国策として学校の防火設備をほどこすよう強く国に要望している旨答弁あつた、鈴木（政）議員から第一中古材の売却処分その他二、三の議員から質問あつたが、二十七年度の決算審議に移り、出納立合人多田井議員から説明あつて了承、次いで公安委員矢吹氏の再選に対する同意を求める件が上提され

野沢議員から当を得た人物である、警察法改正により最後の公安委員となる予想なのでこの際面目をほどこす意味からも推奨したい

と賛成意見が述べられ、討論をさけ、満場[illegible]で再選を決定した

勿來町議會

豫算を可決

勿来町では三十日町会を招集し新年度予算案を審議した、廿九年度歳入出予算額は二千九百六十三万七千円前年度は三千四百万円で新年度は目新しい事業なく緊縮予算である、歳出の主なるものは

会議費一〇一五三〇〇円役場費七五二四〇〇〇円消防費七〇七七六〇円土木費一四一二〇〇〇円教育費九五七九〇〇〇円内第一小一四三一〇〇〇円第二小八九七〇〇〇円第三小一二八三〇〇〇円中学校費一八二四〇〇〇円高等学校一四〇七〇〇〇円公民館費八九六〇〇〇円保健衛生費一一四四〇〇〇円社会労働施設費三三七六四〇〇円産業経済費七六五七七六〇円財産費一一九四〇〇〇〇円統計費五七七六〇〇円選挙費四九八〇〇円公債費七八〇五七〇円雑支出一六三〇六七〇円予備費五〇〇〇〇〇円計二九六三七〇〇〇円

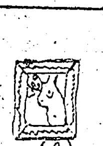
尚三十一日継続、総務の上原案通り可決した

遠街

101

宮森明夫

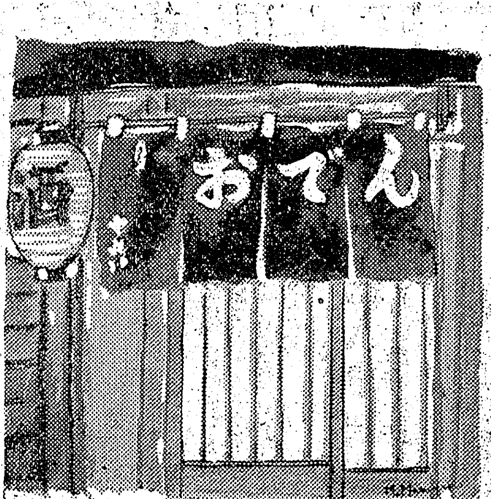
丸山久壽　畫



島宮は合点がゆかず「青年学級？なんだ、それは、どんなことをするのだ、一体」

「大したことはないさ。学級の生徒がカリキユラムを作るから、その通りのことをすればよいのさほれ、公民館の社会教育活動だよ君は文学者だから、国語でも担当すればいい、お手のものだろう。良心的で、学殖が深いから、案外喜ばれるかもしれないぞ。俺も一度やつたことがある。傑作だつたミスばかりしてな」

津田はそのときの場面を思い出してくすくす笑つた。



「青年学級という話はよく耳にしていたが、どういう連中が集まつているのだ、そこには」

「中学校や、高校をでたばかりの若い連中さ。一週間に二回ぐらいやつているようだな。国語とか公民、数学といつたものだ。多分講師手当は一回三百円だつたよ。八日もやれば、少しは生活の足しにはなるだろう。適任者だよ、君なんか。いや勿体ないぐらいだなレベルが違うからな、このへんの高校の先生なんかとくらべると、いや全くだよ」

女が「もう、一本おつけしますか」と眼尻を下げたので、津田は「金はないんだからな、覚悟してつけろ」とおどかした。

「大丈夫、あなたがなくとも、こちらのお方がありますからね、御心配なく」

女はケラケラ笑つて、さつさと一本つけた。

「バカを言うな、こちらの、いみじき御方が一文なしだから、俺がおごつているのだ。客商売をしているクセに、どつちが懐具合がよいかぐらい見抜けないで、どうするんだ。もつと年期を入れて、出直してこい」

「じや、もういいの、ほんとに」

「ほんとも、うそもあるかい、ない袖がふれるか、歯切れの悪い女だ。まあ、いい、一本だけつけてくれ、仕方がない」

「うるさい人だこと。どうせおのみになるんだつたら、ケチなんかつけなくともいいのに、ハツキリしてよ」

「おでんが、ないぞ、間抜け奴、気がきかない女だよ、お七ちゃんは君お七ちやんというのだろう」

「まあ、おどろいた。あなた、どちらのお方？はじめてなのにどうして、あたしの名前知つてんのいやだこと」

「心やすくするな、とでもいうのか」

「ねえ、どうして、あたしの名前を知つてんの、気持が悪いわ」

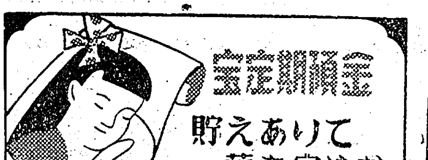
「しやらくさい。俺を誰様だと心得ているのだ、君がどんなことをしてきた女か、というぐらいは先刻、御承知なのだ」

「いやだわ、ほんとに、あなたは、一体何処の何奴なのよ。なんだか、影の人のようで、薄気味悪いわ」

「動物か、鉱物か、なんだか、二十の扉のようになつてきたな」

津田は女のスローな動作を待ちきれず手ずからおでんを皿にもりあげた

大谷石　木炭
五丁目　電六六
井上

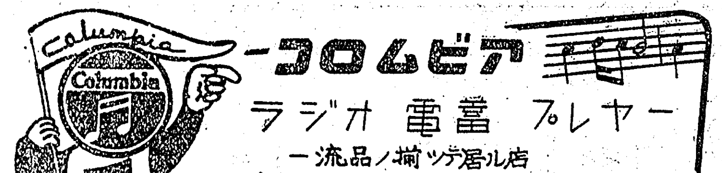

定期預金
貯えありて
夢も安らか
皆様の
大東相互銀行

電話四九四番
一般建築材料建具材
阿部材木店
平市紺屋町

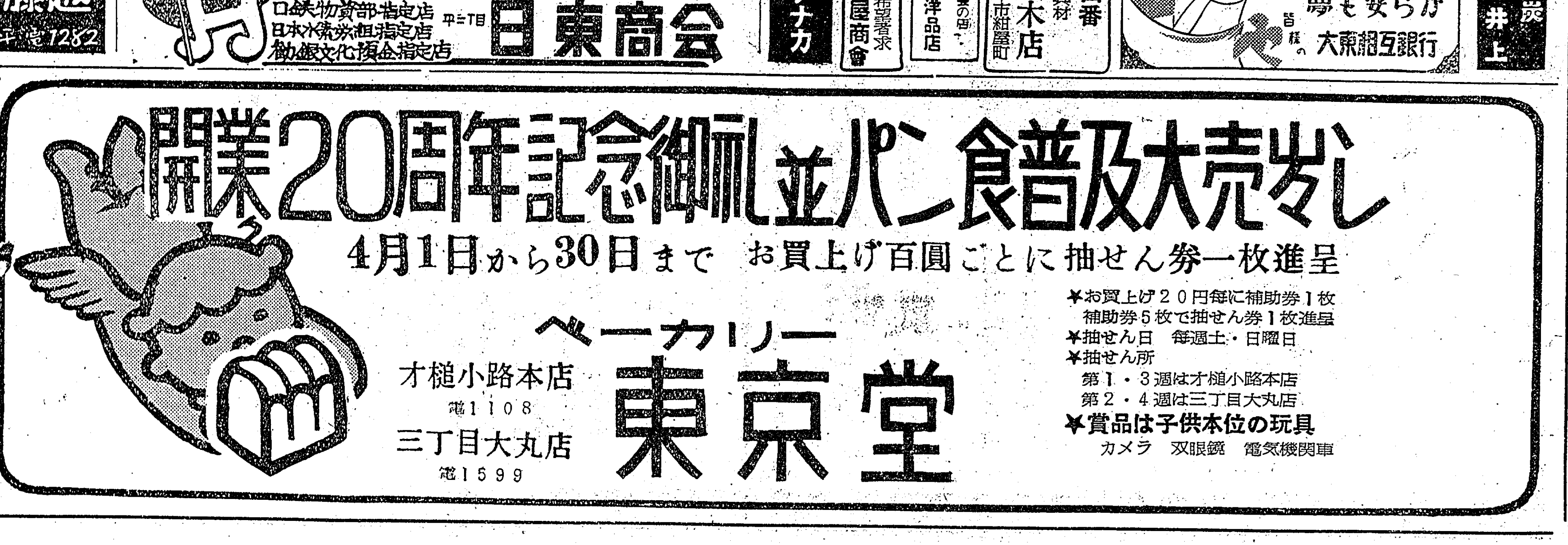
毛布
平専門店会の店
中野洋品店

貸間
数件あり希望者求
平三丁目
龜田屋商會

DPはタナカ


Columbia
コロムビア
ラジオ　電蓄　プレヤー
一流品ノ揃ツテ居ル店
日鉄物資部指定店
日本水[illegible]指定店
勧銀文化預金指定店
平三丁目
日東商会

牛と豚肉
ハムとソーセージ
藤越
平電1282


開業20周年記念御礼並パン食普及大売出し
4月1日から30日まで　お買上げ百圓ごとに抽せん券一枚進呈
✱お買上げ20円毎に補助券1枚
補助券5枚で抽せん券1枚進呈
✱抽せん日　毎週土・日曜日
✱抽せん所
第1・3週は才槌小路本店
第2・4週は三丁目大丸店
✱賞品は子供本位の玩具
カメラ　双眼鏡　電気機関車
ベーカリー
東京堂
才槌小路本店
電1108
三丁目大丸店
電1599

常炭連 日鑛と合同
全労へ加盟に乗出す

常炭連第四回定期大会は三十、三十一日の両日、平市労働会館に開き、三十日は日鉱との合同問題に就き審議賛否投票の結果、賛成六十票反対十九票（白紙五票）で遂に日鉱と裸合同することに決定、技術的に折衝を進めることになつた、三十一日は今後の運動方針新予算、労働諸法規改正反対斗争などを協議、決定し正午閉会した

常炭連が懸案の日鉱との裸合同を決議し全労への加盟に乗り出すことになつたが、三十日の大会では常磐労組の代議員の中から時期尚早の意見も出された、常磐としては未だ日鉱との合同問題に対する金山の無記名投票を行つていない点から主張されたものだが賛成者多く遂に裸合同に決定された、役員は裸合同まで留任と決定、組織部長が辞任しているので暫定期間石川労組の遠藤政雄氏を推選した

日鉱では目下中央で定期大会を開催中であるが常炭連の裸合同の決定に基き、これが解散大会になるものとみられている

日鉱は総同盟の古参組織として加盟、総同盟は全労に加盟しているが、今度常炭連と日鉱が一本となり新たな炭鉱労働戦線をつくり、全労に直接加盟する方向をとることになる

磐炭労 圓満妥結

磐炭労の十円以降新賃金交渉は三十日午前十時半東部鉱連との間に円満妥結をみるに至つた、十月三十一日第一回の団交以来、時限スト（一日）二十四時間スト（一日）四十八時間スト（二回）七十二時間スト（三回）と時限ストを含め十四日もストを展開しやつと五カ月目に解決をみたワケ、協定期間は昨年十月から本年九月迄、七炭鉱の値上げ率は隅田川炭鉱の保護坑夫をも含め十円のベースアップ、一時金千円は北海道地区の情況より好條件だつた

坑夫が重傷
炭車の下敷

三十一日午前八時ごろ好間村古河好間炭鉱坑内で炭車巻上げ中運搬夫渡辺正さん（三九）は炭車が脱線、その下敷となり右大腿部骨折、胸部打撲の全治四カ月の重傷を負つた

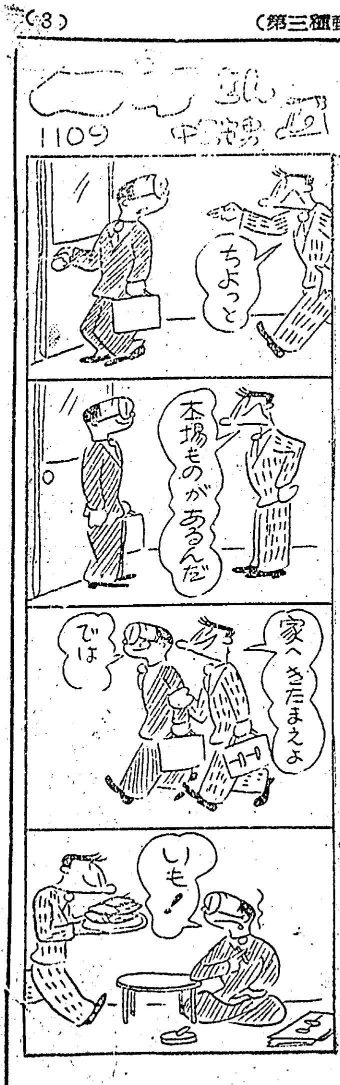
狐三匹と鼠二万匹
大野村で退治

大野村では去る二十六日全村一斉に野鼠駆除を実施した、モノフオールサクサンナトリウムの殺鼠剤により約二万匹、狐三匹を捕獲した、同村は野鼠のため陸稲、野菜馬鈴薯などが相当喰い荒され年間六百万円におよぶ被害を蒙つていたもので今後も毎年実施する方針である

神社を荒す
神罰てき面

小名浜地区署では小名浜町沖見漁夫前科二犯馬上濟（三七）を窃盗の疑いで三十日身柄送検した

調べによると去る二月十三日正午ごろ江名町下神白地内の国造神社の銅製屋根約二貫匁（一万円相当）をはがし盗んだほか窃盗十五件（十五万円相当）を働いていたもの


1109
ちよつと
本場ものがあるんだ
家へきたまえよ
では
いも！

鮫川北改良區
總代會開く

鮫川北土地改良区第七回総代会は三十一日午前十時半より植田小学校講堂で開き廿九年度予算その他について協議した

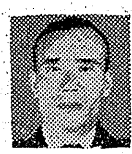
磐城學生寮も狹い門
希望者百名に

磐城学生寮（東京都杉並区方南町）は予定通り四月一日から開寮されるが入寮希望学生を地元で募集したところ二十九日の締切りで平市は八十名、石城町村会は二十名と合計百名の申込み者があつたが定員二十名とあつてこゝも狭い門となつている

自転車ドロ逮捕

内郷町御厩土丁西野新次（三九）は三十日午後六時ごろ平市材木町三三富士食堂前路上にあつた同店吉田久吉さん（三八）所有の自転車一台（一万五千円相当）を盗み逃走したが同店員俵谷養一さん（一七）に追跡されて捕まり平市署へ突きだされた

松永探偵長 警部補に
二日に赴任



平地区署探偵長から小名浜地区署へ栄転する特任警部補松永太一郎氏は二日午前九時二十五分平発常磐線上り列車で赴任する

同氏は昭和二年本県巡査拝命去る二十二年平地区署に着任以来、川前村の妊婦殺し、高久村の五人殺し、磐崎村の炊事婦殺し、平事件の容疑者逮捕などに数々の功績をのこし六十回も表彰された模範警察官である（写真は松永氏）

海からマスの子
研究資料に標本

去る二十六日小名浜港外で操業していた地元の小揚繰船が網の中に入つたマスの子をこの程県水試に珍らしいからと届出た、このマスは体長二十センチで恐らく鮫川から下つたものだろうと見られるが本マスとも違い早速ホルマリン漬け標本室に納めた、鮭鱒に詳しい松井県水産事務所長の話では鱒が産卵するのは秋で一、二月ごろ成魚し三、四月ごろ海に下り四、五年目に川へ戻るが海に出るときはせいぜい五、六センチ位のもので今度の鱒は余り大き過ぎるから調べると面白い資料になるだろうと云つている（写真は小名浜で獲れたマス）

酒を値上げ あすから

酒税法が改正され四月一日から酒類は次の通り値上げされる、但しおろし値（カツコ内は旧値）

特級酒九七八円五〇銭（八九六円七〇銭）一級七五八円七〇銭（七一四円二〇銭）二級四五七円二〇銭（四四一円）合成清酒一級四六九円九〇銭（四五七円二〇銭）二級三五四円九〇銭（三四七円）廿五%の焼酎一升三三三円六〇銭（三二三円七〇銭）

下宿屋荒す

茨城県那珂郡龍郷村生れ住居不定前科四犯大工職堀江想平（四二）は去月十九日夜八時ごろ平市古鍛冶町下宿丸元の下宿人露天商荒木三郎（三六）ほか一名からオーバー衣類、時計など四点（一万六千円相当）を盗んだほか同下宿人ら数名なら現金一万数千円を詐欺して平市署から指名手配中のところ三十日湯本町で同署員に逮捕され平市署に引渡された

住宅適地譲度
旧市内　四〇〇坪　仲介断
姓名在社（十四）

看板工見習募集
▽なるべく本年度中卒程度▽本人面談
看板塗装　コマツ看板店
平市田町（ひかり座隣）電 一三四七

◎解雇お知らせ
今般山崎照久、鈴木信一両名の者都合の点ございまして三月十三日を以つて解雇致しましたから今後当港タクシーにはなんら関係ございません故紙上を以つて御通知申上げます
三月三十一日
おとくい様各位
磐城市（小名浜）電五九番
港タクシー

急募
二級建築士　若干名
五年以上経験有る方（月給一万円以上）
自宅磐城市下町一八　事務所磐城市古港一九三
小野建設事務所
所長 小野幸次郎

PEARL
喫茶＆洋食
心よい味と香りの店
★ ★ ★
RESTAURANT
パール 眞珠
平市田町★電1388

祝磐城市市制施行

小名濱臨港鐵道株式会社
取締役社長 浦田文二郎
常務取締役 眞木弘
総務部長 小野信一

小名濱埠頭株式会社
取締役社長 清水貞
専務取締役 石津吾一
磐城市高山三四

小名濱港灣運送株式会社
社長 西丸猛
磐城市辰巳町
電（小名浜）一七四・二四二番

三洋海運株式會社
小名濱出張所
所長 石川濟
磐城市辰巳町電一七四番

日星製作所
所長 中崎聖
庶務会計課長 高久田幸雄
磐城市林ノ上電二二五六番

小名濱漁業協同組合
組合長 三代義勝

小名濱機船底曳網漁業協同組合
組合長 田島繁夫
電話代表（小名浜）六二五番
冷凍製氷工場
電（小名浜）五九一番

江名漁業協同組合
組合長理事 黒川喜一郎

江名機船底曳網漁業協同組合
組合長理事 小松敬次郎

中ノ作機船底曳網漁業協同組合
組合長理事 吉田巖

小名濱みりん乾加工業協同組合
組合長理事 小野和一
磐城市古港一九六電（小名浜）八二番

有限会社 丸高漁業部
取締役 高橋亘
小名濱出張所
代表 遠藤幸一郎
磐城市栄町一

岡本ゴムの創立祝賀會

岡本ゴム（社長岡本己之助氏）では創立二十周年を祝賀、廿八日福島工場（小川駅前）で大山祇神社祭典を兼ねて記念祝賀大会を盛大に催した、祭典終了後全社員に岡本社長から挨拶、午前十時から演芸会を開いたが、出演者は何れも社員で踊りや劇を演じ二十五の番組を午後四時までやつてのけ終始爆笑の連続であつた、従業員家族や招待客にはアマ酒やおでんなどの食券を配り園遊会式にやりうららかな春の一日を愉快に送つた（写真は創立式典風景）

内郷の入所式

内郷町内保育所の入所式は四月三日午前十時から行う、入所児童は綴五八名、御厩一二〇名、小泉二七名、宮二八名

四丁目で夜間営業

一日から

平市四丁目商店会では四月一日から午後九時まで夜間営業を実施する、これは同町青年会が本年旧正大売出しの世論調査を行つた結果夜間営業を希望する者が七十二%を占めることが判つたため早速実施することになつたもの

並木町會で役員を改選

平市田町並木町会では三十日本社ホールで総会を開き新年度の役員を選んだ▼会長斎藤二郎▼副会長大河原孝貞丸▼会計深澤忠惣

保護の状況

小名濱で報告

小名浜町では最終の民生委員協議会を二十九日開き、生活保護法による保護実施状況を次の通り報告した、二月二十六日から三月二十八日までのもの、扶助総額六十五万七千二百九十四円、種別でみると生活扶助五十六万五千五百三十一円、住宅扶助三万九千五百三十三円、教育扶助四万二千六百三十円、その他、なお二十八年度中の扶助費総額七百四十九万二千三百十円で六月中の七十七万五千二百六十六円が最高、このほか医療費を加えた扶助費総額は一千四百六十九万二千三百十円に達している、保護世帯二百九十四、保護人員一千百二十一名

常磐市の名所舊蹟

名所旧蹟をみると湯本町は案外さびしい

▼温泉神社は別名佐波古神社とも呼ばれている、三函地内にあり社殿は元禄年間領主内藤能登守義孝の造営、明治五年観音山からうつし修理したもの、社殿の彫刻は一代の名匠狩野等随眼の苦心作、毎年五月八日が例祭で湯本温泉つつじ祭が催される

▼金刀比羅神社は関船字諏訪下にある、建築は権限造で白木を用い彫刻も有名である、大円貴命金山彦命を祀つてある、元和のころ焼失したので放置したところ宝暦年間磐城の年貢米江戸廻りの際海上が激浪のためぞくぞく沈没したので先代沼田峰順が海上安穏を祈つたところ災難がなくなつたので諸藩主はもとより磐城七浜の漁夫にいたるまで争つて金銭を奉納二年の歳月を費して再建したものだという 大祭は旧正十日

▼観音山公園は三函地内にある小山で磐城札所の一つ、頂上に観音堂があり十一面観世音菩薩が安置されている

磐崎村は湯本町にくらべると名所史蹟が大い

▼湯岳観音堂は湯の岳の南方山腹にあり大同年間徳一大師が建立したもので札所五番、慶安元年徳川三代将軍家光が観音堂御朱印十石を賜つた、湯岳由来記に「みつ笠に登り入をる湯岳のふもとのいつもたえせぬ」とある

▼湯長谷館は下湯長谷にあり磐城国主内藤忠興の三男遠山主殿忠亮が寛文十一年十月磐前菊多の二郡から一万石を分与し湯長谷館を新築して住んだ、館地六千坪家士新宅三町歩以後十三代政養まで百九十九年続いたが明治維新のため陥落し、明治六年野火のため延焼現在民有地となり新作しているが館跡から今もなお区画や堀、土手の一部が認められる

▼その他鳥館、ふえカ森、船尾館西郷館、柳生館、登館など館が多く社寺も多く枚挙にいとまがない

美人人氣投票

專門店会主催

三十日午後三時現在

ミス・いわき

得票	氏名	住所勤務先
二五〇六四	勅使河原久子	發柳会
一四九六〇	長谷川欣子	四倉
一三六七五	西脇昌代	亀井商店
一〇〇七六	川島百合子	長谷川美容
九四八五	黒沢佳子	尼子タク
一八四三〇	遠藤比佐子	さゑ洋裁
一五二〇二	渡辺美智子	鯨岡洋裁
一二六〇七	折笠ユキ子	四倉セメ
七〇九七	鈴木勝子	常磐炭鉱
三七三七	遠藤泰子	好間
一八九一	穴沢玲子	湯本座
一六一〇	白土照子	鈴藤

いわき美人

二七四二〇	ひばり	平	分桝美
二四八九三	美鈴	湯本	美ね本
二四三六八	小菊	平	福濟
二三六二一	深雪	〃	久本
二三六一五	一奴	平	桐ノ家
一七三一六	満栄	〃	寥ノ家
一一二七〇	喜美丸	湯本	松の家
一一一一〇	鈴子	平	仲家
四六九〇	長沢照子	〃	江戸川
三五五〇	ちやら子	〃	田毎
二六[illegible]	小りん	湯本	湯の岬

新妻剣道師範

全國教士に

平地区界剣道師範新妻貞次郎氏は昭和廿六年三月茨城県剣道研究会々長高野茂義範士から教師の免許を受けていたが、今回大日本剣道連盟会長木村篤太郎氏から廿八年三月一日付で教師の称号を授与された

いまゝで地方教師であつたが今度から全国教師となつたもの

春の茶會

四日に開く

高橋宗恵社中では淡交会平支所、平市婦人連絡協議会の後援で来る四月四日午前十時から平市公会堂で〃春の茶会〃を開く

懸釜は濃茶席、薄茶席、野点席などで早稲田大学茶道部代表勾坂先生、郡山市中山先生が来平する予定

狂犬病豫防接種

八日から實施

平保健所では本年度第一回狂犬病予防接種を八日から次の日程で実施する、場所は各市町村役場となつている

▼大野八、九日▼赤井八、九日▼高久八日▼江名九、十日▼夏井九、十日▼小川九、十日▼四倉十、十二日▼大浦十三、十四日▼小名浜町（泉）十二日▼同町（渡辺）十三日▼平十二、三四、六、七日▼内郷十三、四、五日▼湯本十四、五日▼磐崎十四、五、六▼草野十六、七日▼小名浜十六、七、九▼同（鹿島）二十日▼三阪沢渡十九、二十一日▼川前二十、一日▼永戸箕輪十九、二十、一日▼豊間二十二日

手編講習會

三、四日開く

シャンテイル式ネクタイとスピッツ犬手編講習会は四月三（午後一時と同六時）四（午前九時）の両日本社ホールでひらく、講師は稲葉とよ子（水戸）女史で受講料は百円、受講者は毛糸、鉤針各一本とゴク細毛糸一オンス、古毛糸を持参のこと

今晩のラジオ

31日

◇NHK一三六〇KC
六・三〇 新諸国物語「紅孔雀」
六・四五 （郡）郷土風物詩
七・三〇 東京ロマンス 森繁久彌外
八・〇〇 演芸会 漫才、講談、落語
九・一五 NHKシンフォニーホール
一〇・一五 エンタツの名探偵
一〇・四五 花の生涯 小沢栄三ほか
◇ラジオ福島一〇六〇KC
六・三五 ラジオリサイタル
七・一〇 わたしの歌「スイトホーム」
七・一五 坊つちゃん社員
九・〇〇 ドレミファゲーム 司会吉村アナ
九・三五 落語と漫才
一〇・三五 ラジオ演芸欄〃女の園〃木下恵介、田村高広
一〇・五〇 夜のハーモニー ハモンドオルガン

今日の映画

各館とも六日まで

★平館 夜の部七時 燃える上海 別離
★民劇 夜の部七時 八ツ墓村 疾風愛憎峠
★聚楽館 夜の部六時五五分 砂漠の鼠 楽園に帰る（天）
★ひかり座 夜の部六時二五分 若い瞳 離愁
★世界館 夜の部六時四五分 浮気天国 阿波おどり狸合戦

喫茶 たかを
BAR 大佛
おでん もゝ美
平・仲見世
BAR れんが
桜（サクラ）まつり
小料理

縣税は完納しましたか？

若し未納の縣税がありましたらすぐ納めましよう
四月からは差押物件引揚が强行されます

お互に笑つて完納致しましよう

石城地方事務所

○喜多流 謡曲 仕舞 お稽古
○幸流 小鼓
毎週月 水 金
平市田町六九 電一二七
白土稽古舞台

第四回石城酒造品評會
優等賞連續受領
吟香に薫る
天宅
山宗酒造店
平市南町 電三二二

奉仕は利潤に先行する 奉仕動機による経営

経営合理化が生んだ 大黒屋の今年度の企画

皆様の利益を護る店

（1）大黒屋連鎖店發生の動機は
常に大黒屋を御支持下さる皆様の御家庭の御膝元で御買上を願い、少しでも皆様の御便利になれば幸いとの念願から出たもので御座います、何卒大黒屋連鎖店を御利用御引立下さいませ

（2）感謝 大黒屋を御支持下さる皆様の御客様名簿を作成させて戴いております
お客様々簿により皆様の御宅宛直接に奉仕品BB商品等のニュースを御知らせ申上げ御便宜に供し度く存じますので店員がお尋ね致しました時は何卒御協力御願い申上げます
又地域別名簿に依る今年度の企画として
イ 連鎖店一店は暫時休業させて戴きます
ロ 連鎖店一店は近々中新規開業させて戴きます

（3）大黒屋のBB商品
大黒屋が経営の合理化に依つて生れた御買徳品です、大黒屋仕入部苦心の仕入に依る獨特の商品です、大黒屋BB商品に御期待下さいませ

経営合理化が生んだ 大黒屋のBB商品

皆様の利益を護る店
大黒屋
小名濱店 湯本店 金坂店 平本店 平支店

奉仕は利潤に先行する奉仕動機による経営

肉の御用は
三三三屋へ
TEL・323

江戸前壽司 きそば 和洋食各種
昨年同様（三月二十六日から始めました）
アサヒ㊤ビール
▼三月二十六、七の両日特別サービス▲
平指定商の店
大衆食堂 なじみ
平市四丁目本局ウラ通り 電七二三 ナジミ

★平専門店会主催美人コンクール★

▼この特別投票用紙は会員店印は不用▼投票は平専門店会会員の店へ▼締切日は四月五日午後六時▼平専門店会会員の店ではお買上げ百円毎に投票券進呈★いわき民報刷込特別投票用紙

投票用紙

いわき美人	ミスいわき
氏名 （勤務先）	氏名 （勤務先）